

平成18年度補助金等報告書

公益法人名	(社)	日本雪氷学会
-------	-----	--------

(1)年間収入 (総収入 - 前期繰越金)		26228	千円(A)	
(2)国からの補助金等の交付実績額				
名称	事業の概要等	補助金・委託費の別	交付官庁	金額
平成18年度科学研究費補助金 研究成果公開促進費 研究成果公開発表会	講演、公開授業、展示	補助金	文部科学省	1010 千円
				千円
				千円
				千円
				千円
合計				千円(B)
(3)補助金等の年収比率		3.9	% (B/A)	

「名称」の欄には、正式名称を記載し、名称の前には(財)か(社)と略して記載すること。

「補助金・委託費の別」の欄には、「補助金」若しくは「委託費」と記載すること。

千円未満を四捨五入することから、それぞれの金額の単純合計と全体の合計額とは合わないことがある。

補助金等支出明細書

法人名 (社)日本雪氷学会

1. 補助金等の名称	平成18年度 科学研究費補助金 研究成果公開促進費 研究成果公開発表(B)	
2. 課題名	雪と氷の大陸「南極」から地球の環境をさぐる	
3. 事業の目的及び内容		
(1) 目的	全地球上の氷の約90%が存在する南極大陸では、地球温暖化による氷の減少、生態系の変化、オゾン層の破壊など深刻な異変が現れている。20世紀初頭の白瀬中尉の南極探検に始まり、昭和基地開設から50年を迎える南極観測の歴史を通して、南極で行われているさまざまな調査・研究に触れ、極域科学の意義を理解してもらう	
(2) 具体的内容	白瀬南極探検隊に詳しい地元の郷土史家、初期の越冬体験者、越冬を終えて帰国直後の観測隊員による講演会を行い、これまでの南極観測の歴史と最新の成果の紹介をする。その後、会場と南極をテレビ電話で結び、参加した子どもたちの疑問に対して昭和基地の隊員が直接答える公開授業を行う。この他、会場内の特設コーナーでは、ビデオによる映像紹介のほか、観測隊の生活用品、南極の隕石やコアサンプルを展示し、体験学習をしてもらう。	
4. 交付実績額		1,010 千円(A)
5. 補助金等における管理費		
(1) 人件費		0 千円
(2) 一般管理費		0 千円
(3) その他の管理費		
	内 容	金 額
		千円
	合 計	0 千円
	合 計	0 千円
6. 外部への支出		
(1) 外部再補助・再委託等されているものに関する支出		
	支 出 内 容	支 出 先
		金 額
		千円
	合 計	0 千円(B)
(2) (1)以外の支出		
	支 出 内 容	支 出 先
		金 額
	会場借料	秋田市民交流プラザALVE
		273.4 千円
	消耗品費	(株)メコム、ジョイホ-ムセンター ほか
		100.1 千円
	その他	新光印刷(株)、日本通運、(株)スタッフほか
		636.9 千円
		千円
		千円
		千円
		千円
	合 計	1,010 千円
7. その他		
	内 容	金 額
		千円
	合 計	0 千円
8. 再補助・再委託等の割合		0 % (B/A)